

### 3 相談者・契約当事者の属性

#### (1) 相談者の属性

相談者の属性を性別で見ると、「男性」が47.8%、「女性」が52.2%となった。「男性」の相談件数は前年度の1.7倍と増加が著しい。(表 - 6, 図 - 4)

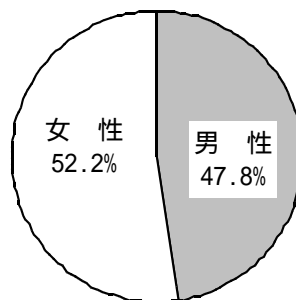
表 - 6 相談者性別相談件数

単位：件

年度	合計	男性	女性	団体
15年度	160,817 (100.0%)	75,148 (47.8%)	81,920 (52.2%)	3,749
14年度	113,570 (100.0%)	43,266 (39.4%)	66,667 (60.6%)	3,637

(注) 構成比は、団体を除く。

図 - 4 相談者性別構成比 (平成15年度)



次に相談者を年代別で見ると、全ての年代で件数の増加が見られる。全体に占める割合では、前年度に引き続き「30歳代」が最も多く25.8%、次に「20歳代」が24.6%と20～30歳代で全体の5割を占めている。また「19歳以下」の割合が2.7%と前年度と比較して1.0ポイントの増加が見られる。

若い世代の相談者に増加が顕著である一方、「40歳代」以上の相談者は、全ての年代で割合の低下が見られる。(表 - 7, 図 - 5)

表 - 7 相談者年代別相談件数

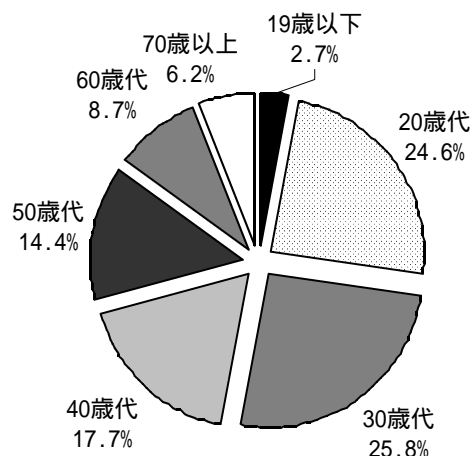
単位：件

図 - 5 相談者年代別構成比 (平成15年度)

	合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代
15年度	160,817 (100.0%)	3,853 (2.7%)	35,737 (24.6%)	37,359 (25.8%)	25,606 (17.7%)
14年度	113,570 (100.0%)	1,746 (1.7%)	21,937 (21.1%)	25,930 (24.9%)	19,127 (18.4%)

	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
15年度	20,914 (14.4%)	12,578 (8.7%)	9,010 (6.2%)	15,760
14年度	17,449 (16.8%)	10,663 (10.2%)	7,157 (6.9%)	9,561

(注) 構成比は、無回答を除く。





(3) 契約当事者の属性

契約当事者の属性を性別でみると、「男性」が55.8%、「女性」が44.2%で、初めて「男性」が「女性」を上回った。

また、年代別でみると「20歳代」が最も多く28.4%、つづいて「30歳代」が25.9%と、相談者と同様に、全体の5割以上を占めている。その他では「19歳以下」の割合が6.8%と、前年度より2.6ポイント伸びているのが特徴的である。(表9, 図-6)

表 - 9 契約当事者年代別性別相談件数

単位：件

		合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・不明
15年度	男性	84,721	6,551	24,821	21,546	10,417	6,298	4,600	4,179	6,309
	女性	67,210	2,866	15,075	14,862	8,856	7,470	5,857	7,015	5,209
	団体・不明	8,886	148	241	175	89	76	94	201	7,862
	計	160,817 (100.0%)	9,565 (6.8%)	40,137 (28.4%)	36,583 (25.9%)	19,362 (13.7%)	13,844 (9.8%)	10,551 (7.5%)	11,395 (8.1%)	19,380
14年度	男性	45,201	2,244	11,448	10,870	6,145	4,788	3,684	3,144	2,878
	女性	52,798	1,577	11,412	11,875	7,516	6,912	5,062	5,764	2,680
	団体・不明	15,571	135	287	206	129	122	147	254	14,291
	計	113,570 (100.0%)	3,956 (4.2%)	23,147 (24.7%)	22,951 (24.5%)	13,790 (14.7%)	11,822 (12.6%)	8,893 (9.5%)	9,162 (9.8%)	19,849

(注) 構成比は、団体・不明を除く。

図 - 6 契約当事者年代別構成比

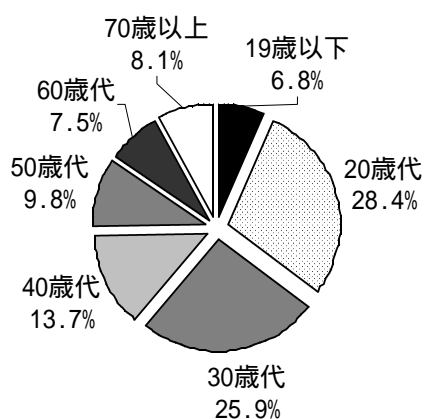


図 - 7 契約当事者性別構成比

